福岡大学病院 産婦人科 卒後臨床研修プログラム

I. 特徴

産婦人科は周産期、生殖内分泌、婦人科腫瘍と幅広い専門分野での診療を行っています。したがって、福岡大学病院産婦人科の特徴としてはすべての専門分野について初期研修を履修することができることです。その内訳を詳細に説明します。

周産期部門は、総合周産期母子医療センターの中心の一つとして機能しており、福岡市・福岡県に留まらず、広くは北部九州の基幹病院として豊富な症例を有しています（県外からの搬送要請を頻回に受けています）。生殖内分泌部門は、生殖補助医療を活用した不妊症治療と更年期および思春期外来を含めた女性のヘルスケアに力を入れています。婦人科腫瘍部門は、年間約 50 例以上の進行癌症例の手術や、多数の悪性腫瘍症例の放射線治療や癌化学療法を行っています。また、緩和医療を主体とした外来化学療法も行っています。近年は腹腔鏡手術やロボット支援手術に力を入れており、悪性腫瘍症例も含めて、2021 年度は 200 を超える症例を内視鏡手術にて行っています。より安全で低侵襲の手術に取り組み、患者さんの QOL を高める治療を提供しています。

II. 診療科概要

福岡大学病院は病床数 915 であり、うち産科病床は 26 床（母体・胎児集中治療管理室 6 床、後方病床 20 床）、婦人科病床は 18 床、計 44 床です。2021 年の 1 日平均入院患者数は産科約 30 名であり、総手術数は約 750 例、母体入院数は約 570 例で、分娩数は約 500 例（うち帝王切開約 220 例）でした。外来患者総数は年間約 2,400 名で、産科は紹介のみを受け入れており、婦人科の紹介率も上昇しています。

スタッフは、**宮本新吾教授**（主任教授：婦人科腫瘍、婦人科全般）、**四元房典診療教授**（婦人科、化学療法）、**宮田康平准教授**（周産期医学）、**倉員正光講師**（周産期医学、胎児医学、臨床遺伝学）、**漆山大知講師**（周産期医学、胎児医学）、**讃井絢子助教**（周産期医学、胎児医学）、**伊東智宏講師**（婦人科腫瘍）、**井槌大介講師**（周産期医学、胎児医学）、**野口幸子講師**（生殖内分泌）、**清島千尋助教**（周産期医学）、**吉川賢一助教**（婦人科腫瘍）、**平川豊文助教**（周産期医学）、**重川浩一郎助教**（産婦人科全般）、**石田倅子助教**（産婦人科全般）で構成されています。産婦人科専門医は助手も含め 16 名で、研修医の指導に当たっています。

III. 研修目標

周産期、生殖内分泌、婦人科腫瘍すべての部門において初期研修を行い、緊急を要する産婦人科患者の初期診療に関する臨床能力・知識・態度を身につけることを目標としています。

IV. 研修内容

基本的な産婦人科診察法、臨床検査、治療法については、指導医のもとに実際に患者の担当医として研修をします。期間は1ヵ月で、産科1ヵ月あるいは婦人科1ヵ月（婦人科腫瘍2週間、生殖内分泌2週間）としています。病棟での研修が基本ですが、産科外来、婦人科外来および特殊外来として腫瘍外来、不妊外来、更年期外来、産後1ヵ月検診を専門医の指導のもとに研修することが可能です。

基本的な研修項目を以下に挙げます。

1. 適切な産婦人科の問診および病歴の記載
2. 診察法として視診（膣鏡診を含む）、触診（外診、双合診、内診、妊婦の Leopold 触診など）、直腸診、穿刺診（Douglas 窩穿刺、腹腔・胸腔穿刺、羊水穿刺など）、新生児の診察（Apgar スコアなど）
3. 臨床検査としては、超音波検査、放射線学的検査（画像診断）、病理組織・細胞診（婦人科病理検討会でのレビュー）、妊娠診断の検査、羊水の検査、内分泌検査、不妊検査、感染症の検査、内視鏡検査
4. 治療法としては、産科および婦人科の各種手術手技、薬物の作用、副作用、相互作用を理解した上での薬物治療、放射線療法の基礎知識と治療法

以上の研修によって、産婦人科疾患に対する基本的な臨床能力を養い、産婦人科緊急に対応できるよう指導します。

V. 当科の医療安全等に係る研修医教育

毎月、月初め平日の午後4時15分から、30分～60分程度

1. チーム医療と研修医-上級医-指導医の診療体制の意義
2. 薬剤処方 毒薬と劇薬～薬剤部との連携
3. 告知と臨床試験
4. 研修医必修知識① ～産科編
5. 研修医必修知識② ～婦人科編
6. 研修医必修知識③ ～婦人科内分泌・不妊・更年期編

VI. 研修プログラム責任者

福岡大学病院 産婦人科 診療部長 宮本 新吾

VII. 指導医一覧

四元房典、倉員正光、宮田康平、漆山大知、讚井絢子、伊東智宏、井槌大介、野口幸子、吉川賢一、清島千尋、平川豊文、重川浩一郎、石田倅子

【関連病院について】

病院名	公私の別	部門	所在地	院長	指導責任者	病院病床数
福岡徳洲会病院	私	産婦人科	春日市須玖北4丁目5番地	乗富 智明	宮川 孝	602
山口赤十字病院	公	産婦人科	山口県山口市八幡馬場53番地-1	末兼 浩史	金森 康展	425
国立成育医療研究センター	公	周産期センター	東京都世田谷区大蔵 2-10-1	笠原 群生	左合 治彦	490
医療法人社団尚蘇会エンゼル病院	私	産婦人科	北九州市八幡西区友田 1-11-1	吉村 宜純	吉村 宜純	33

【卒後臨床研修週間予定表】

1. 産科

曜日	AM8:00	9	10	12	PM1:00	3	4
月	病棟カンファレンス	産科病棟、周産期カンファレンス（小児科、NICUとの合同）			産科病棟		
火	病棟カンファレンス	産科病棟			産科症例検討会		
水	病棟カンファレンス	産科病棟			産科病棟、1ヶ月健診		
木	病棟カンファレンス				病棟回診、症例検討会		
金	病棟カンファレンス	産科病棟			産科病棟、外来症例検討会		

分娩、緊急患者、緊急手術には随時立ち会う。

2. 婦人科

曜日	AM8:00	9	10	12	PM1:00	3	4
月	病棟カンファレンス	手術			婦人科病棟		
火	病棟カンファレンス	婦人科病棟			病理組織検討会 カルテ回診 放射線カンファレンス		
水	病棟カンファレンス	手術			手術		
木	病棟カンファレンス	婦人科病棟			病棟回診、症例検討会		
金	病棟カンファレンス	手術					

緊急患者、緊急手術には随時立ち会う。